

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、114人(90)の減少で2年連続減少。志願者数は1,000人余りとなり、2014年度に旧センター試験利用方式を廃止後最少。

〈一般方式〉

○教養(90)は、減少で2年連続減少。方式別では、入試で「人文・社会科学」または「自然科学」、「総合教養」、「英語」の3科目を課す〈A方式〉(91)は減少で2年連続減少だが、前年度募集人員を290人→240人へ削減したため、志願倍率は4.2倍→4.4倍→4.0倍と推移。第一次選考で「総合教養」および「英語外部試験」、第二次選考で「個人面接」課す〈B方式〉(英語外部試験利用)(76)は2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は7.5倍→9.1倍→6.9倍と推移。